

2026 年 10 月 23 日
アースアイズ株式会社

お客様各位

旧モデル ee3-R を使用したサービスの提供停止および今後の対応について

平素より当社サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

アースアイズ株式会社は、PHP において公表された重大な脆弱性 (CVE-2026-109618、CVE-2026-109619、通称「PHP2shell」) を受け、旧モデル「ee3-R」を使用したサービスの提供を、原則として停止することを決定いたしました。お客様にはご不便とご迷惑をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。

確認された内容とリスクについて

当社による調査の結果、ee3-R では、機器に直接アクセスして利用する設定画面等に PHP が使用されていることを確認しました。これらは、機器の初期設定、設定復元、クラウド接続確認、ネットワーク設定等に用いる機能です。

今回公表された脆弱性は、悪意ある通信を受けた場合に不正なプログラムの実行等につながるおそれがあり、世界的に対応が求められている重大な問題です。

ee3-R の仕様では、設定完了後に設定用 Web サーバを停止し、運用中は設定画面へのアクセスを制限する仕組みが設けられています。また、ファイアウォールや VPN によるアクセス制限が適切に機能し、攻撃者が対象の Web 機能へアクセスできない環境では、直ちに本脆弱性を悪用されるリスクは低いと考えています。

ただし、実際のリスクは各機器の稼働状態およびネットワーク構成に依存します。VPN 内の端末の侵害や設定の不備等によってアクセスが可能となる場合もあるため、これらの制限のみをもって安全性を保証するものではありません。

サービス提供停止の方針

ee3-R は既に生産を終了している製品です。当社では、本製品に対する今回の脆弱性の修正パッチの適用・提供等の対応を行うことができません。

セキュリティに関わる製品・サービスを提供する企業として、当社による修正対応ができず、リスクが残存する製品の継続運用を推奨することは適切ではないと判断し、ee3-R を使用したサービスを原則停止いたします。

対象となるお客様には、停止日時、停止する機能と必要な対応を個別にご案内いたします。

本サービスには、不審行動の検知・スマートフォンへの通知、検知画像の表示、検知時の動画保存、検知情報の管理・レポート、遠隔設定および機器の状態監視等が含まれます。ご利用構成に応じて、これらの機能に影響が生じます。

また、クラウド側のサービス停止のみでは、機器内のソフトウェアに残る脆弱性が解消されるわけではありません。機器の停止やネットワークからの切離し等、機器側で必要となる措置についても併せてご案内いたします。保存済みの画像・動画・検知履歴の閲覧、取得および保管の取り扱いについては、個別のご契約・ご利用状況を踏まえてお知らせいたします。

継続利用をご希望のお客様への対応

業務上の事情等により継続利用をご希望の場合は、利用環境とアクセス制限の状況を確認し、残存するリスクおよび対応上の制約をご説明した上で、個別協議により限定的にサービス提供を継続いたします。

ただし、継続利用の場合も、当社による修正パッチの適用・提供等はできず、脆弱性に起因するリスクは残ります。限定継続は安全性を保証するものではありません。継続期間、提供範囲および運用条件については個別にご案内いたします。

現行製品への置き換えについて

今後の継続利用に向けて、当社の現行製品である「AI ガードマン(モデル ee4)」への置き換えをご提案いたします。現在ご利用中の機能との対応関係、移行方法、費用およびスケジュールについては、担当窓口より個別にご説明いたします。

他社製品との連携について

警告灯等の他社製品との連携に使用する、各メーカー提供の API についても、PHP の使用を確認しています。ただし、PHP が使用されていることのみをもって、今回の脆弱性の影響を受けると判断するものではありません。これらについては、各メーカーに対象バージョン、影響の有無および対応状況を確認した上で、対象製品と必要な対応を別途ご案内いたします。

当社は、お客様の安全と事業継続への影響を重視し、停止に伴うご説明と移行のご相談に対応してまいります。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

[問い合わせ先]

アースアイズ株式会社

メールアドレス : info@earth-eyes.co.jp